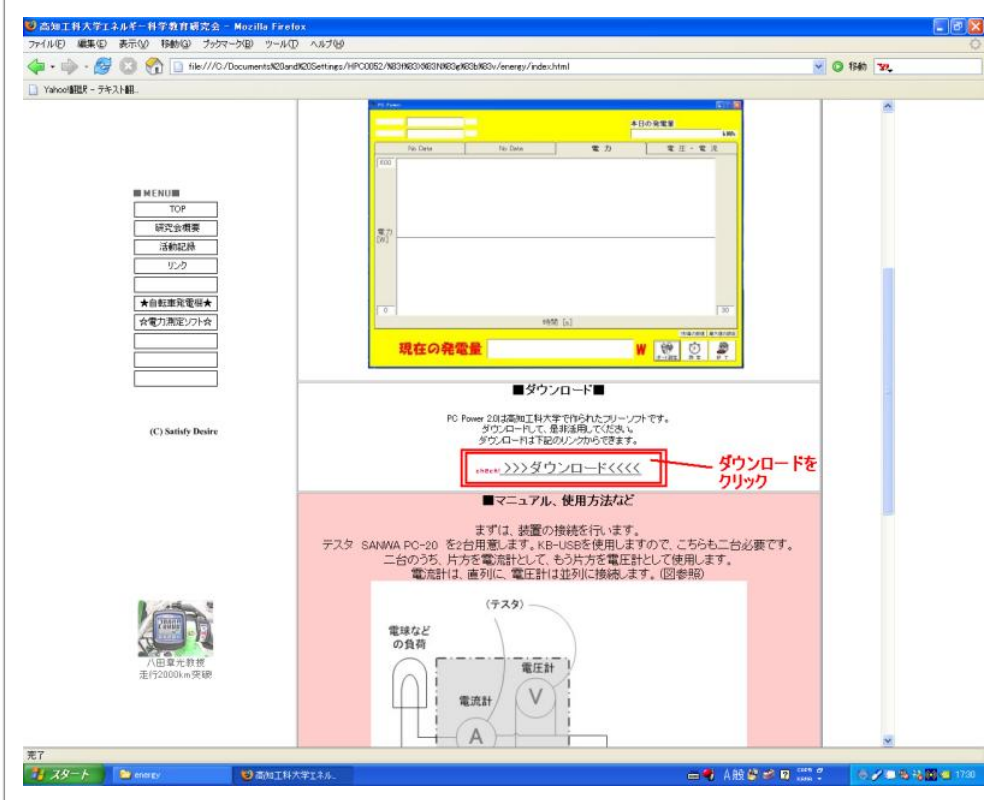
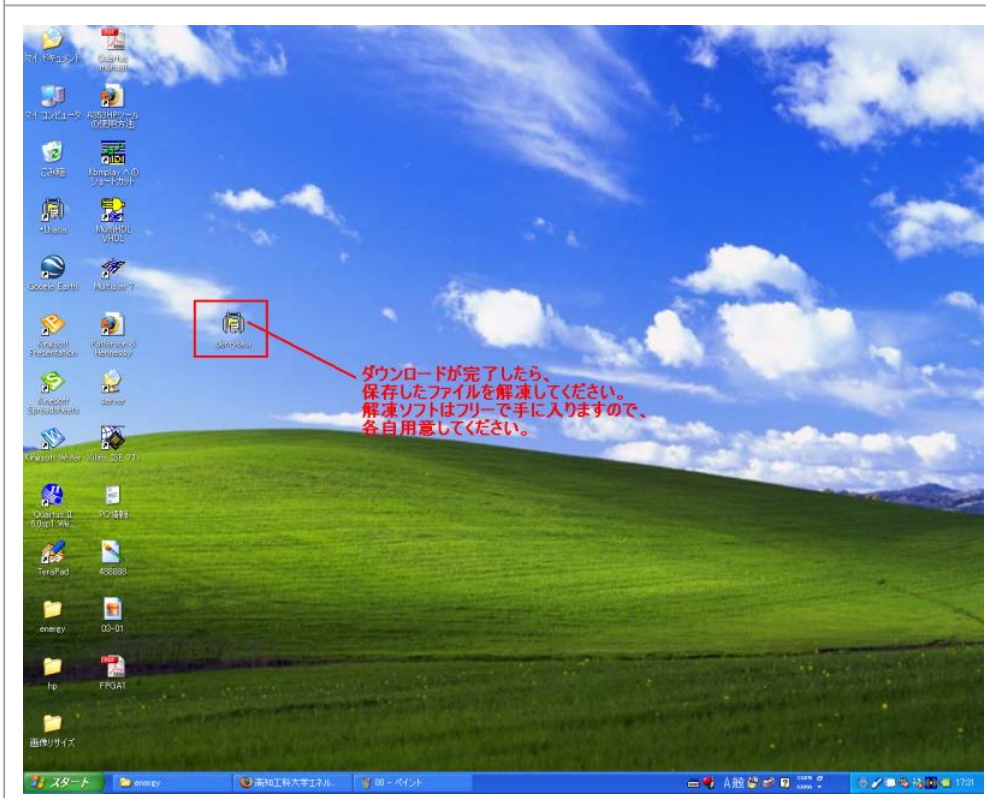


電力測定ソフト PC Power 2.0

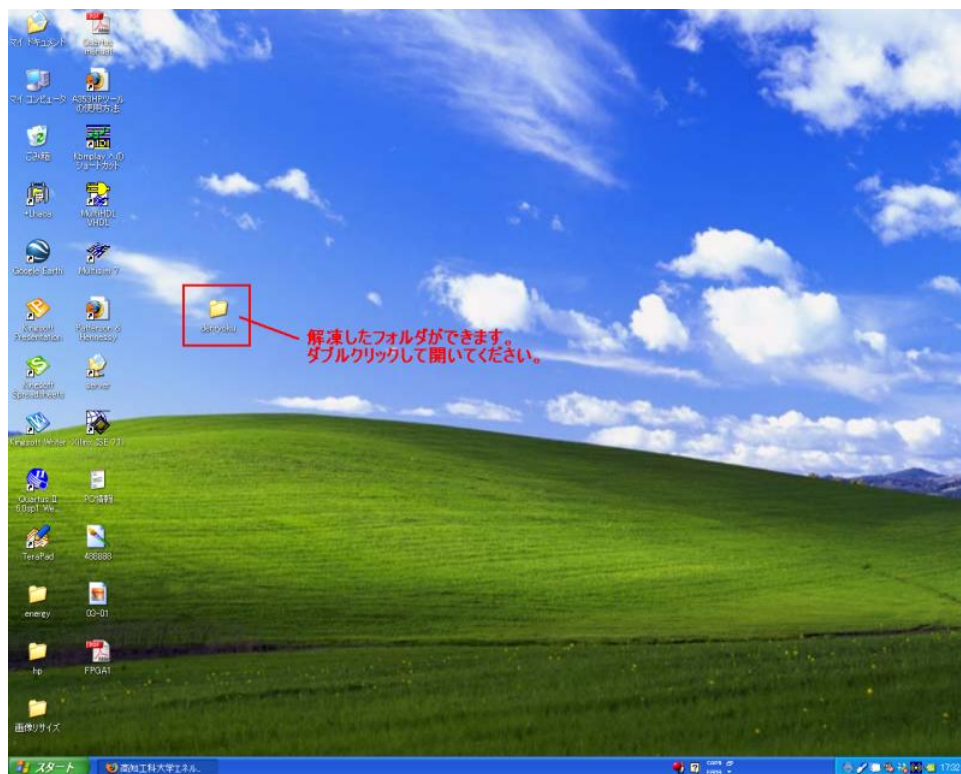
ソフトのインストールと、使用方法



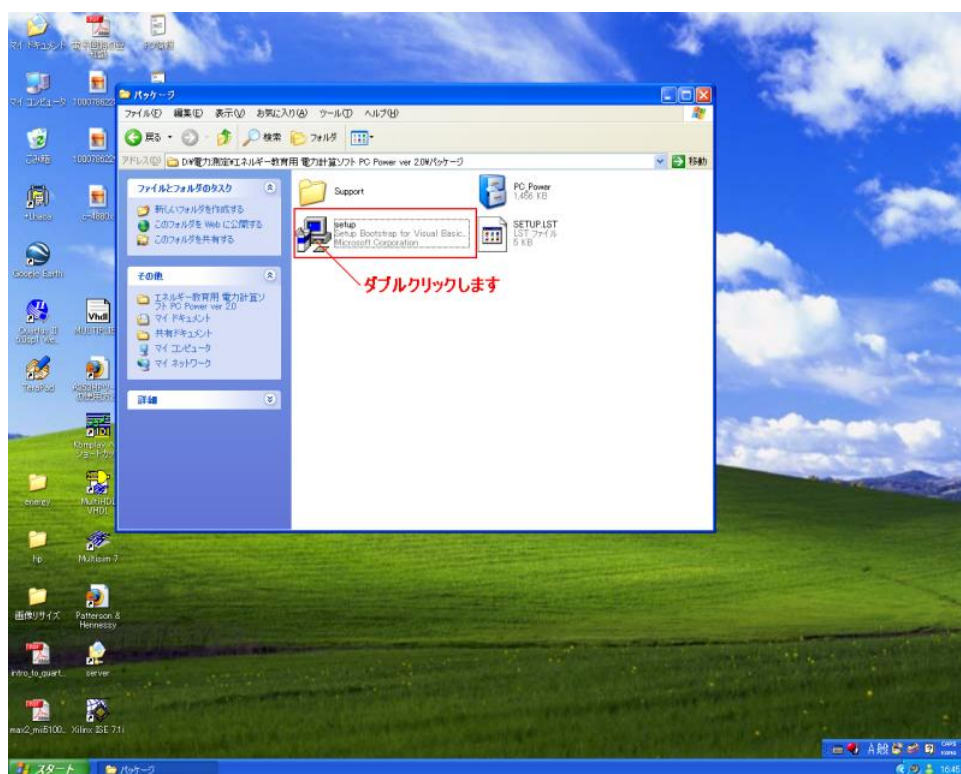
このページにあるダウンロードから、ソフトをダウンロードします。
ダウンロードしたファイルは、デスクトップなどに保存してください。



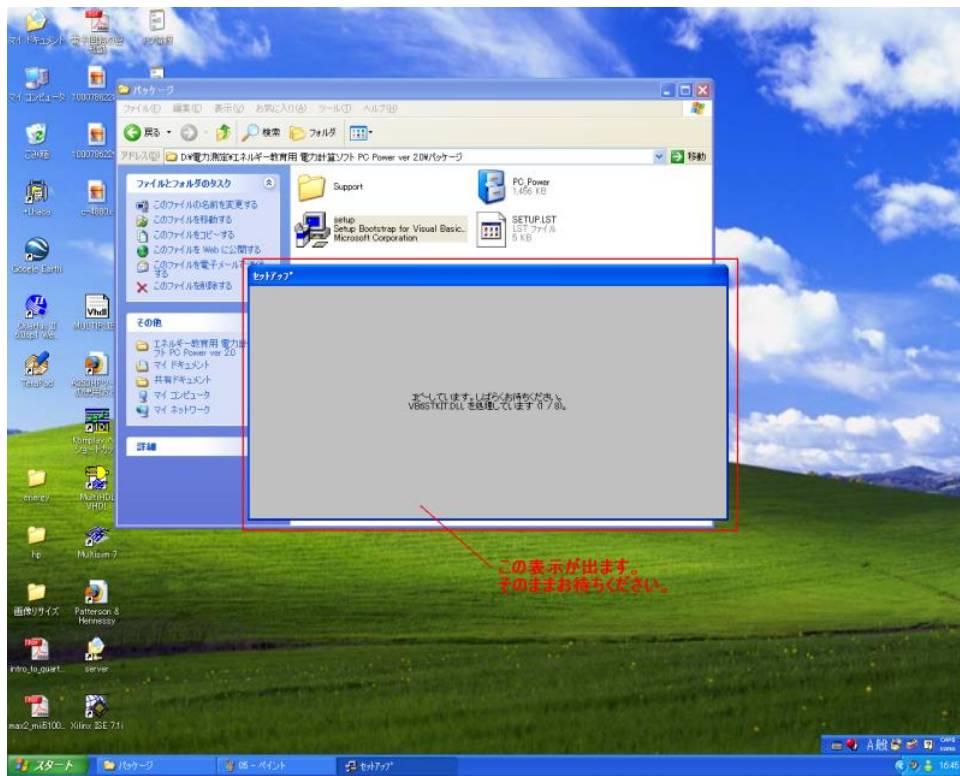
ダウンロードしたファイルは圧縮されていますので、各自解凍ソフトを用意して解凍してください。解凍ソフトはフリーで手に入ります。



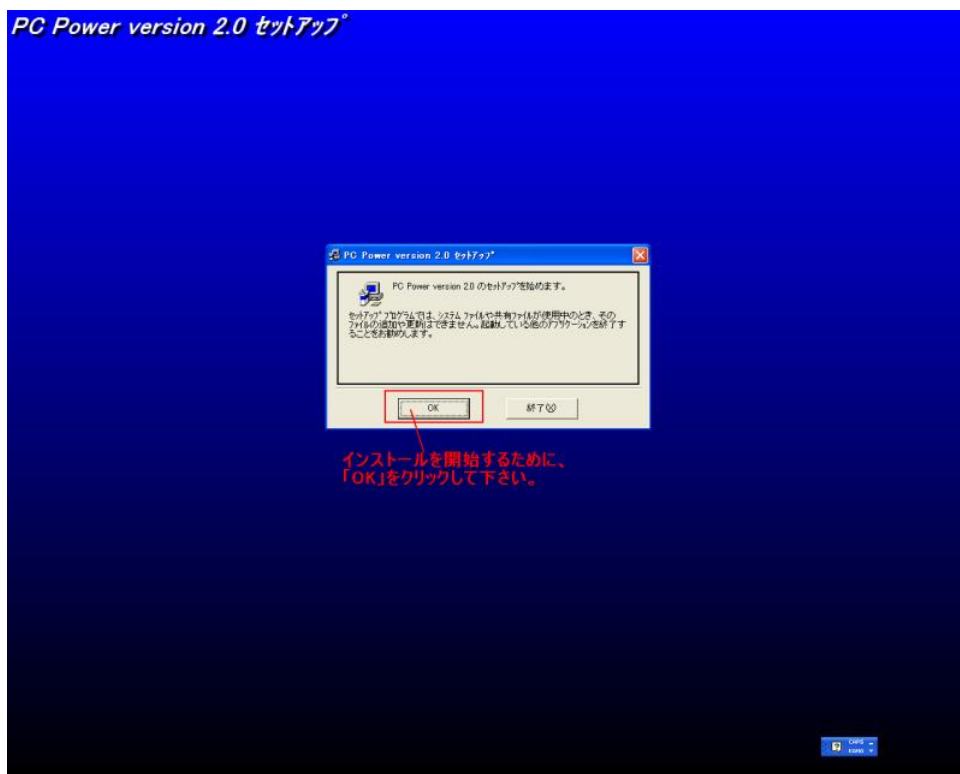
解凍が終了するとフォルダができます。
これをダブルクリックして開きます。



中に、setupというファイルがあります。
これをダブルクリックしてインストールを開始します。

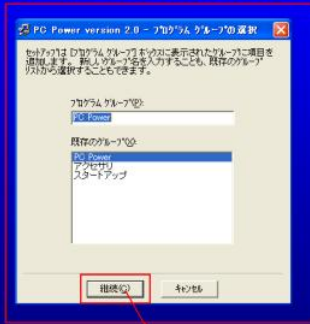


インストールが開始されます。このまま待ちます。



左図の画面になったら、「OK」をクリックします。

PC Power version 2.0 セットアップ



このようなウィンドウが表示されるので、「継続」をクリックして下さい。

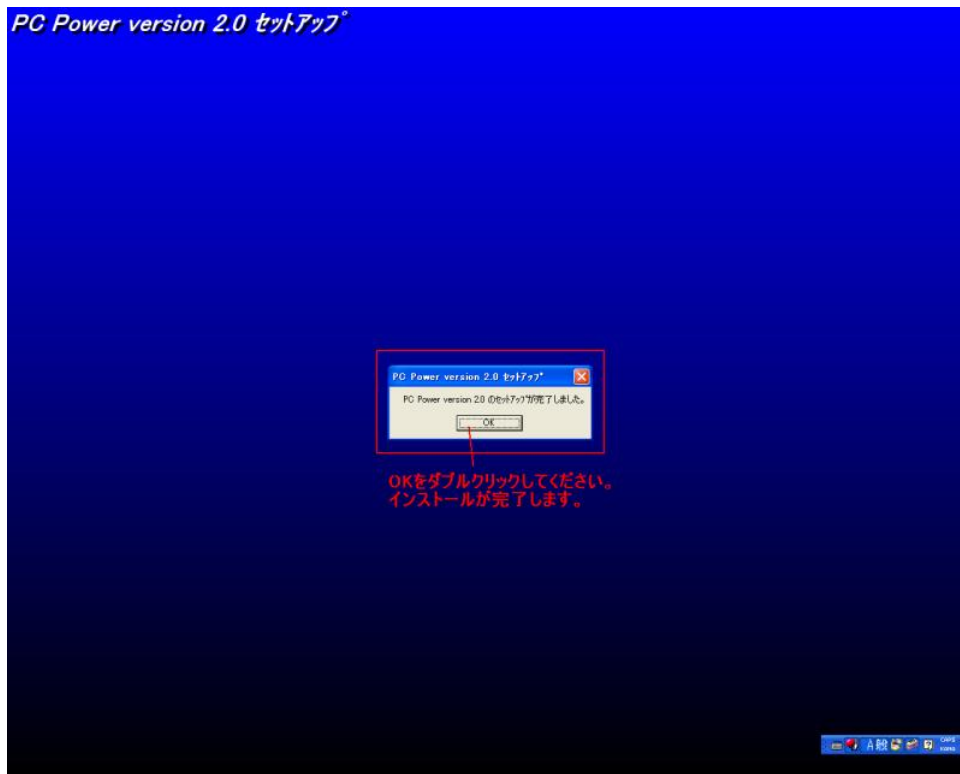
プログラムグループを選択します。
判らない場合はそのまま「継続」をクリックします。

PC Power version 2.0 セットアップ

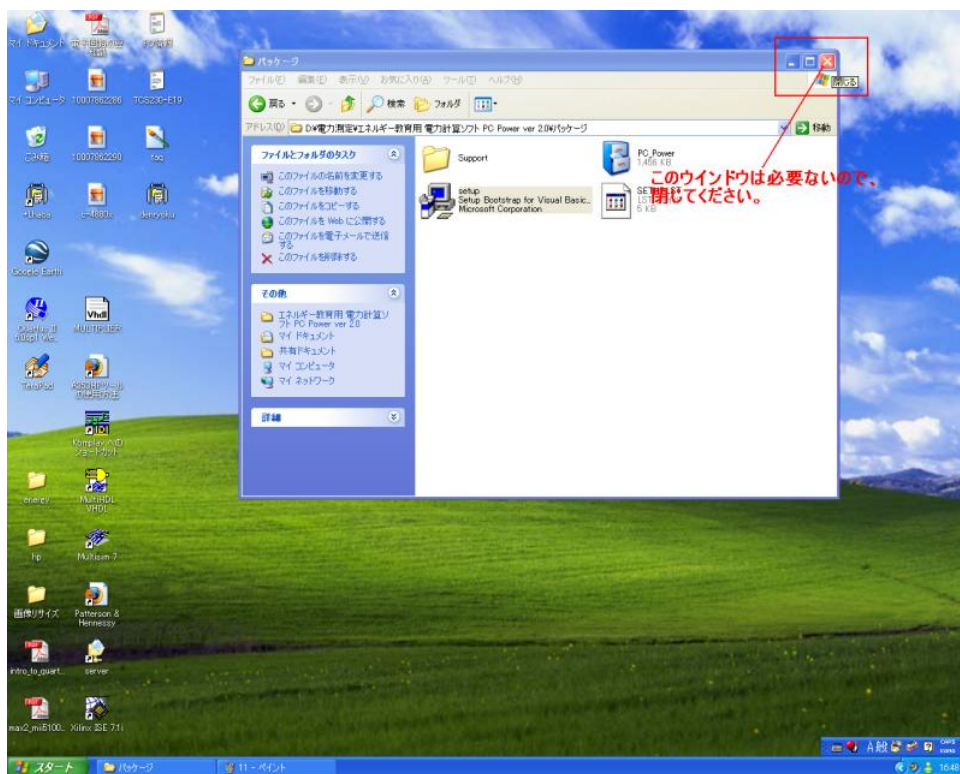


このようなウィンドウが表示されます。
そのままお待ちください。

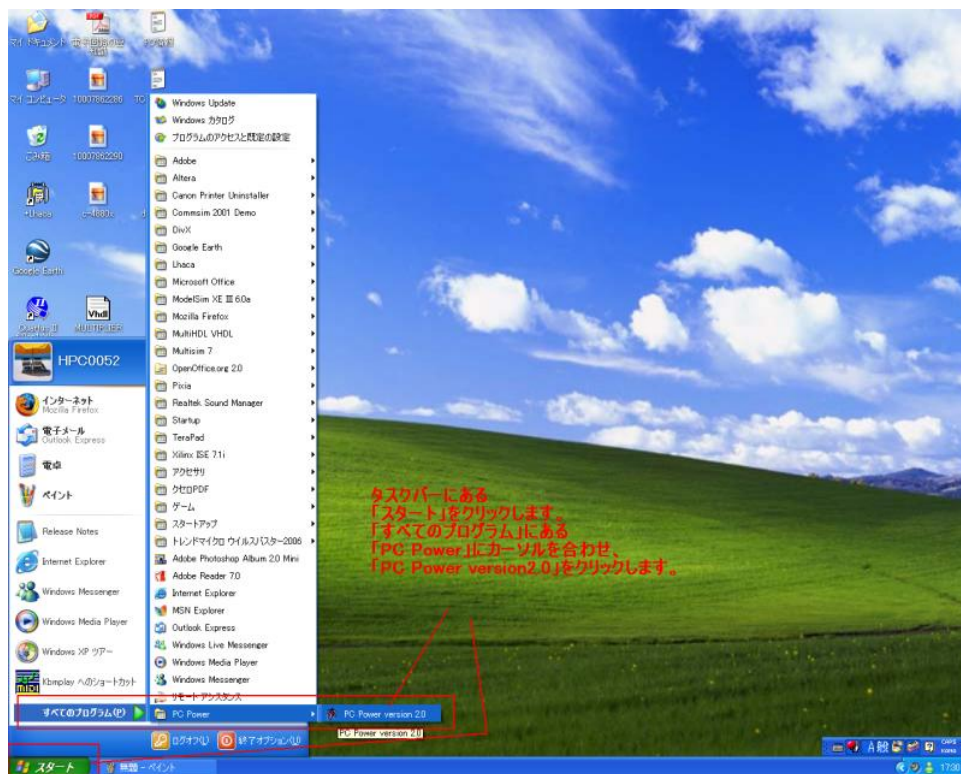
インストールが始まります。
終わるまで待ちます。



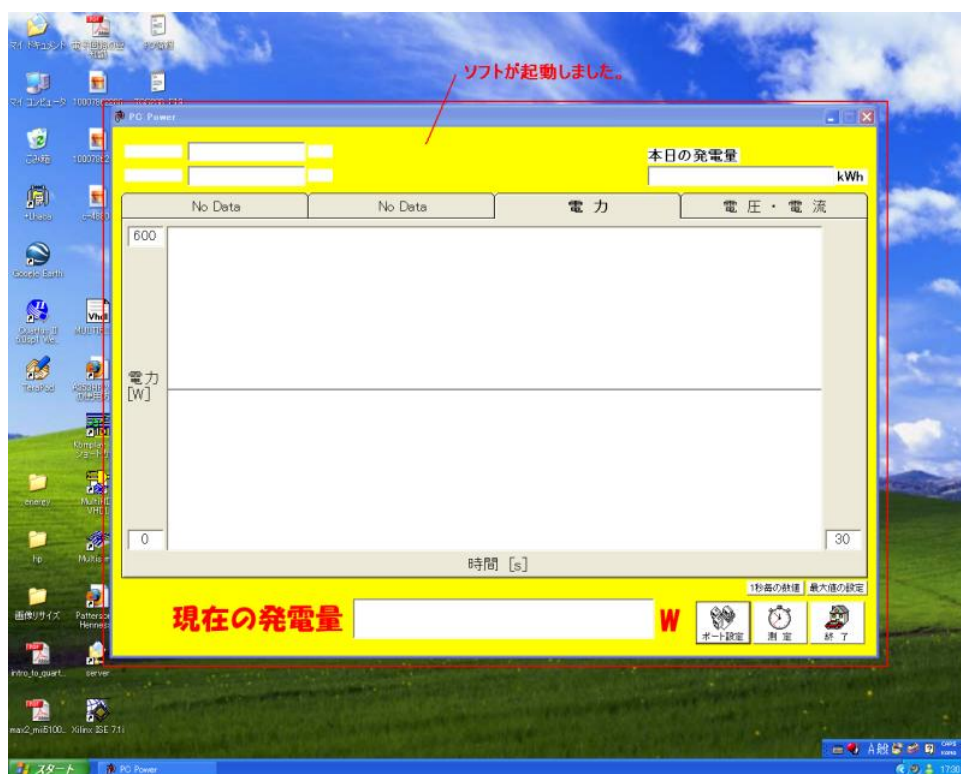
左図の画面が出たらインストール完了です。
「OK」をクリックして下さい。



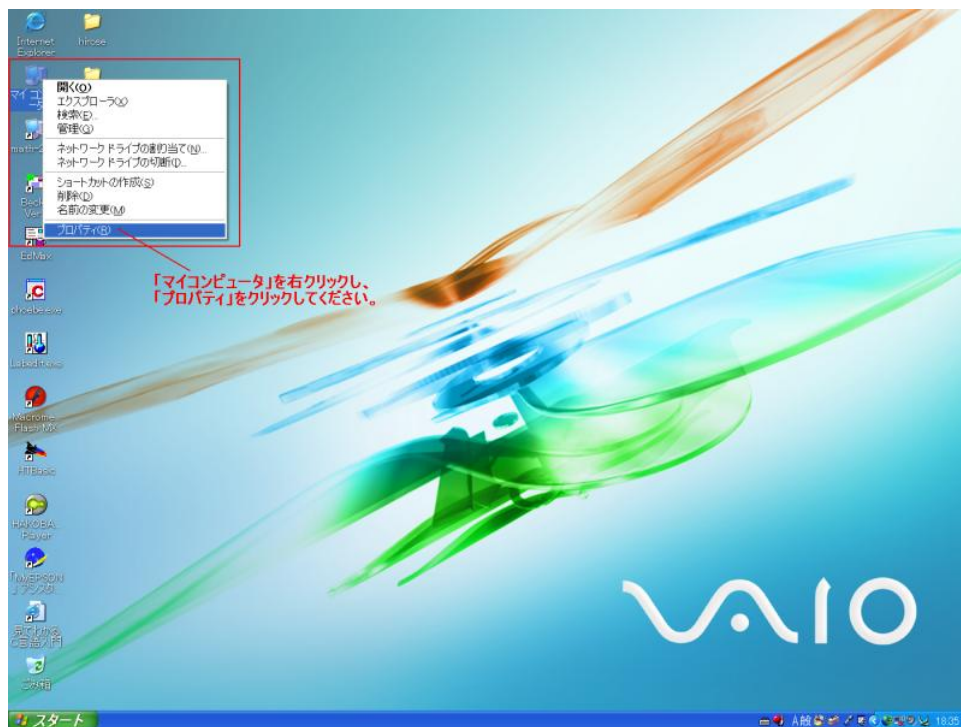
開いているウインドウは必要ないので閉じてください。



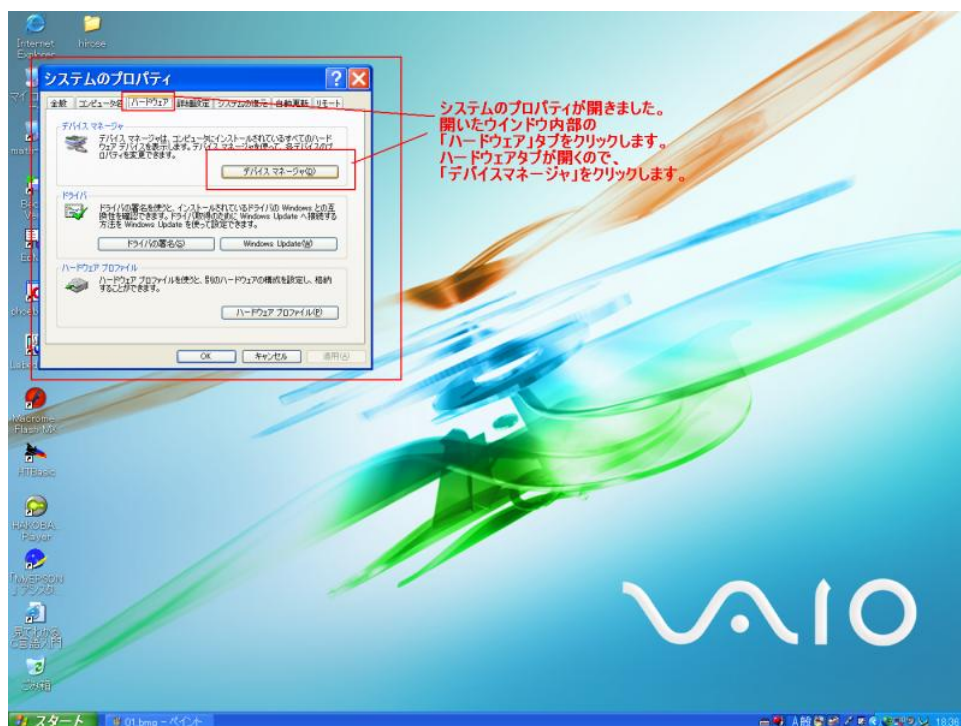
ソフトを起動します。
スタートメニューから、「すべてのプログラム」にある
PC Power version2.0を起動してください。



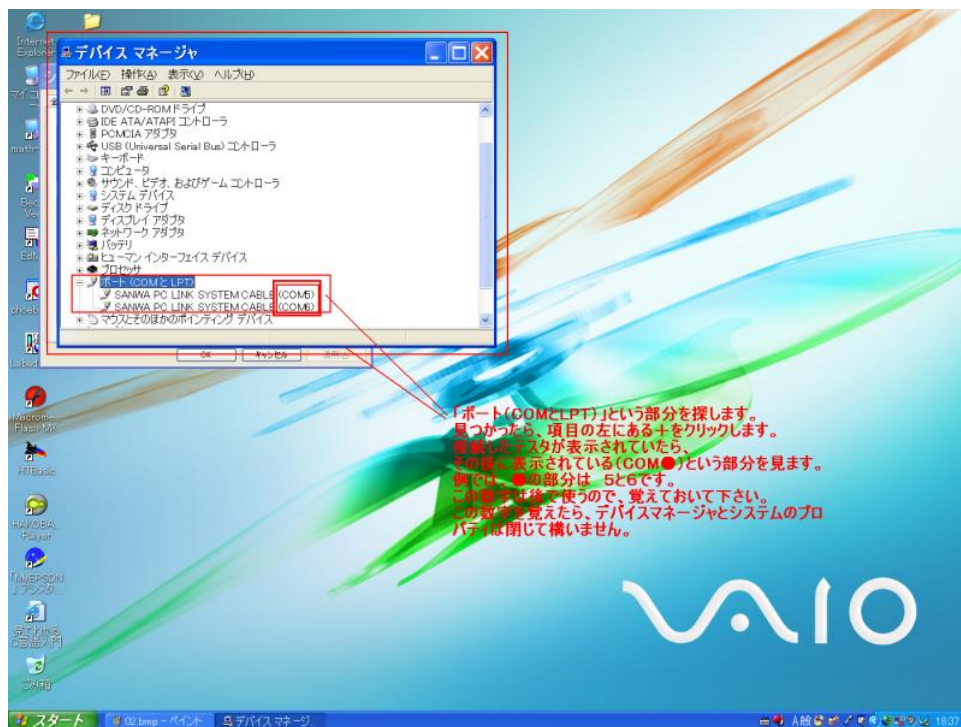
左図の画面が出れば、起動完了です。
ここで、PCにテストを接続します。まだ、テストの電源は入れません。
テストのインストール方法は、SANWA PC-20のマニュアルを参照してください。
メーカーのマニュアルを参考に行ってください。



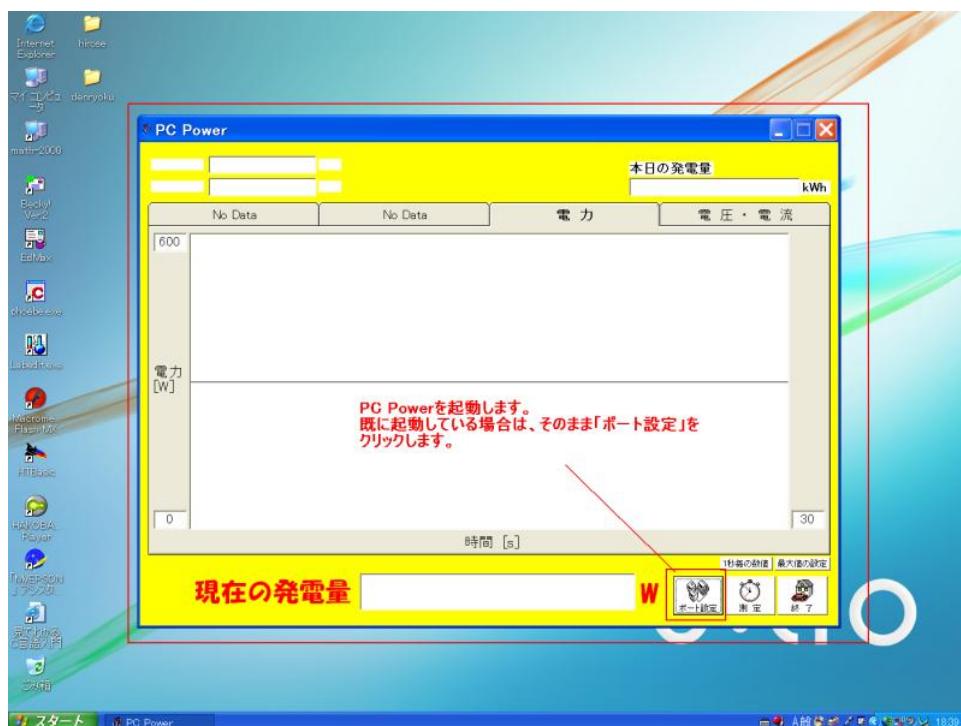
テストのインストールが終わっている場合は、ポートの設定情報を探します。マイコンピュータを右クリックし、プロパティを開いてください。



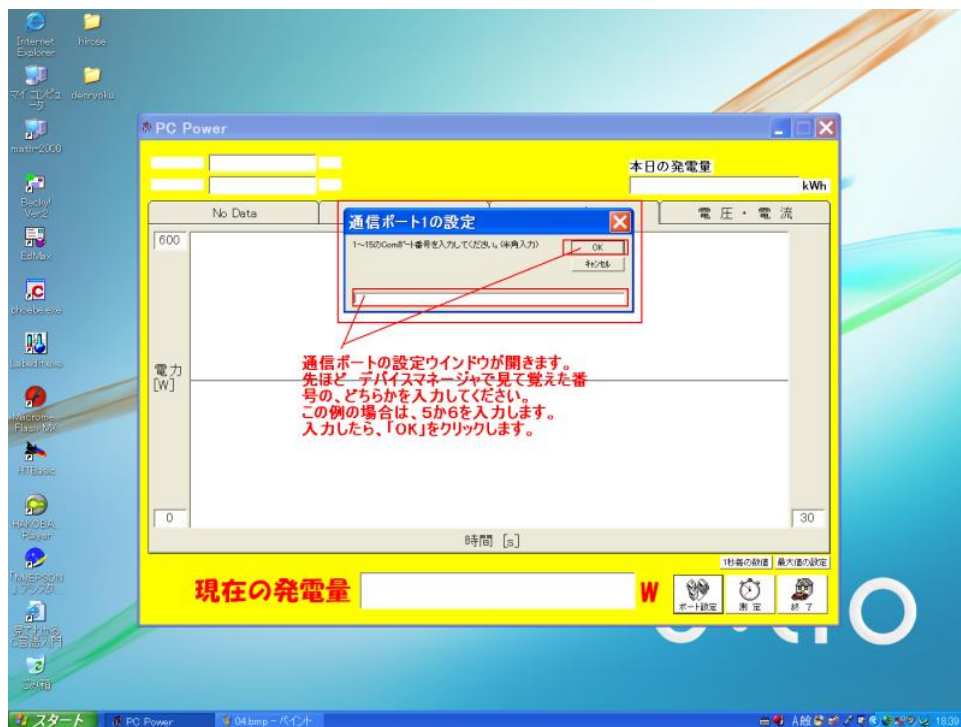
システムのプロパティが開きました。「ハードウェア」タブにある、「デバイスマネージャ」をクリックします。



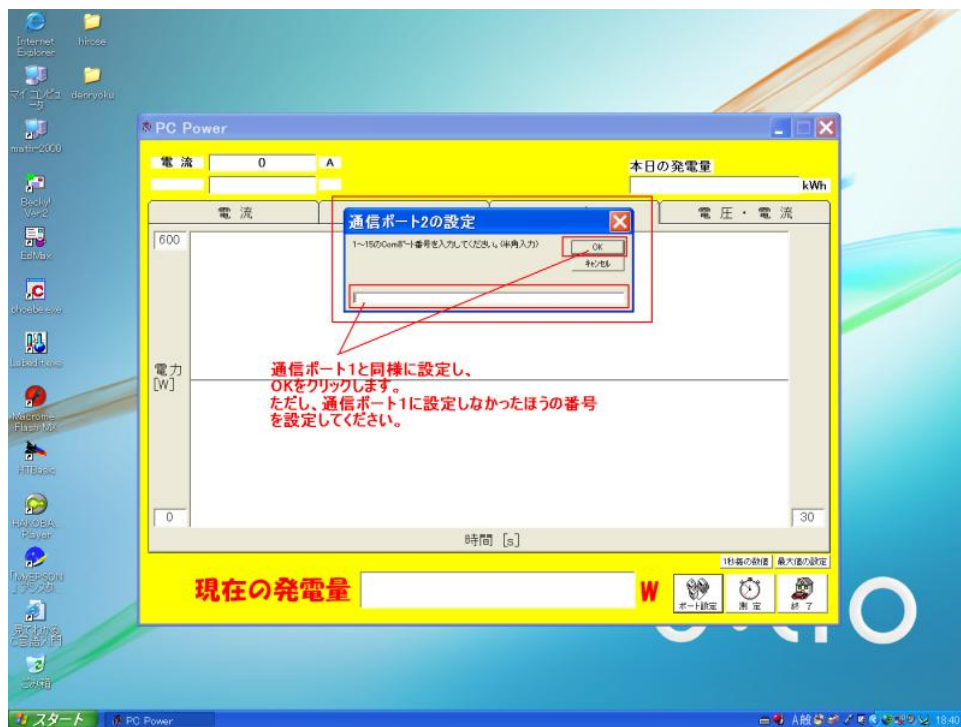
デバイスマネージャが開いたら、
「ポート (COMとLPT)」という項目を探します。
見つけたら、テストの名前が見えるように項目を展開します。
テストの名前の末尾に書いてある、
(COM) という、 の部分の数字を覚えてください。
これは後で使用する数字です。



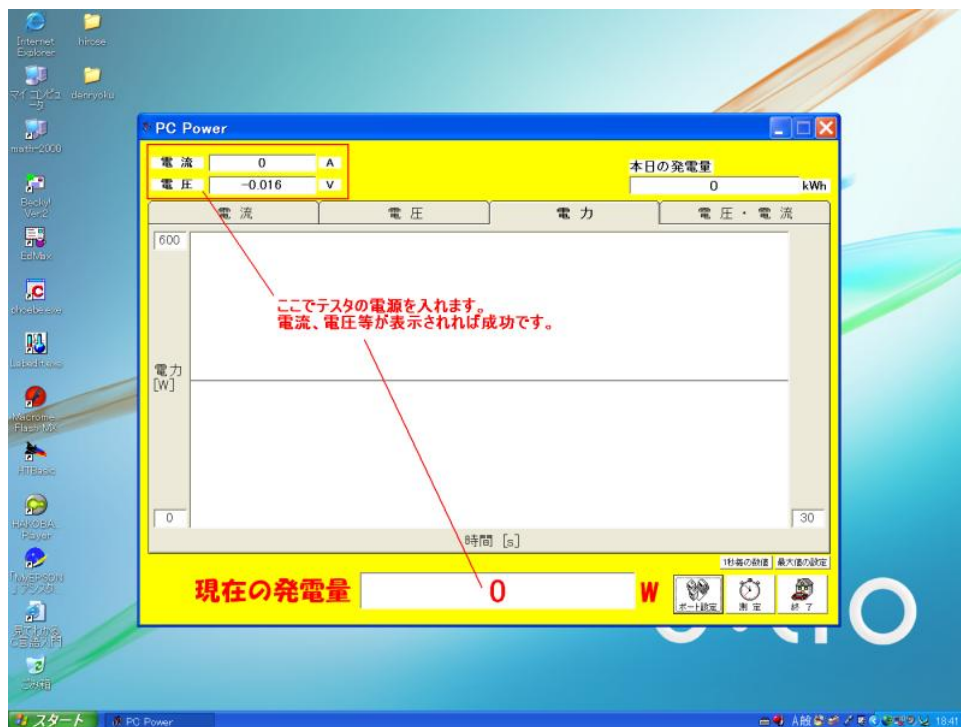
ソフトを起動します。既に起動している場合は、
「ポート設定」をクリックします。



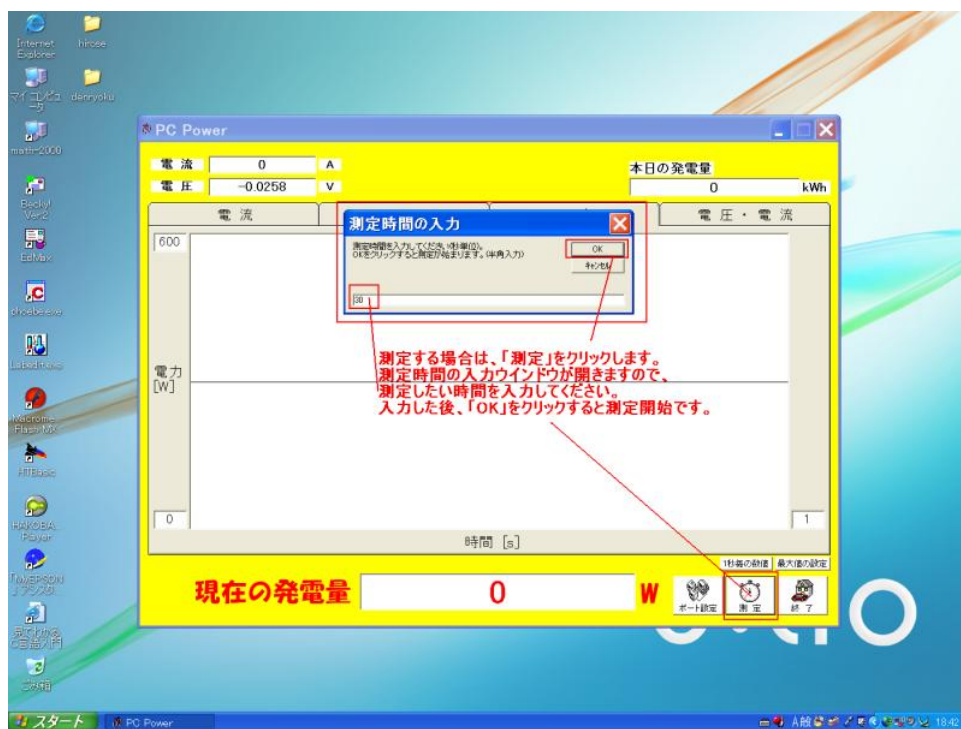
「通信ポートの設定1」というウィンドウが開きます。先程デバイスマネージャで確認した番号のうち、どちらかを入力します。入力ができたら、「OK」をクリックします。



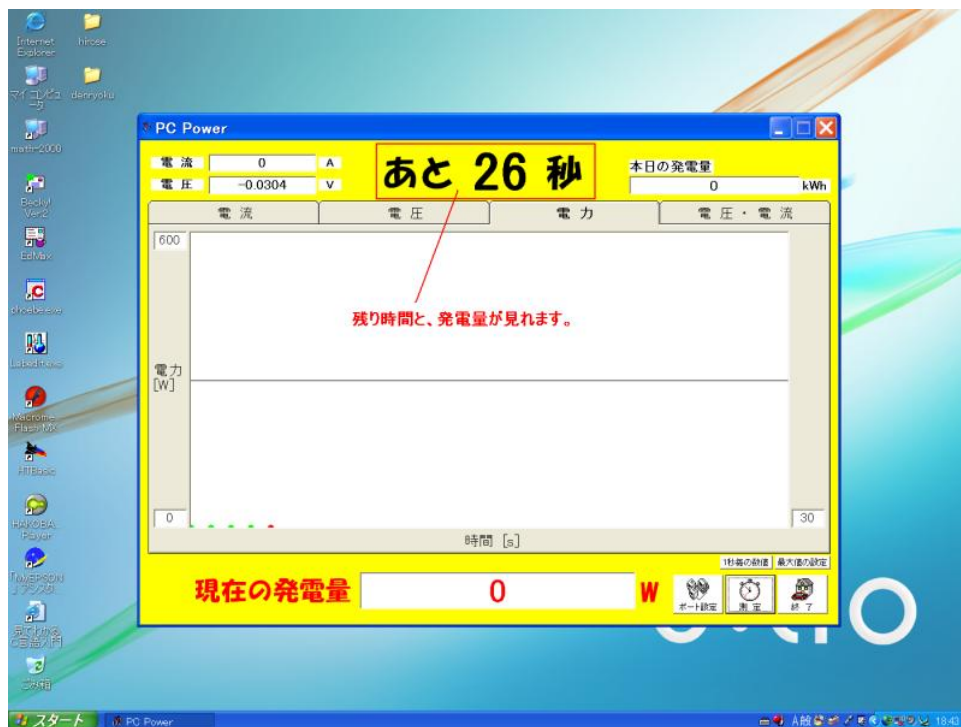
続いて「通信ポートの設定2」を行います。通信ポート1に使用しなかったほうの番号を入力し、「OK」をクリックします。



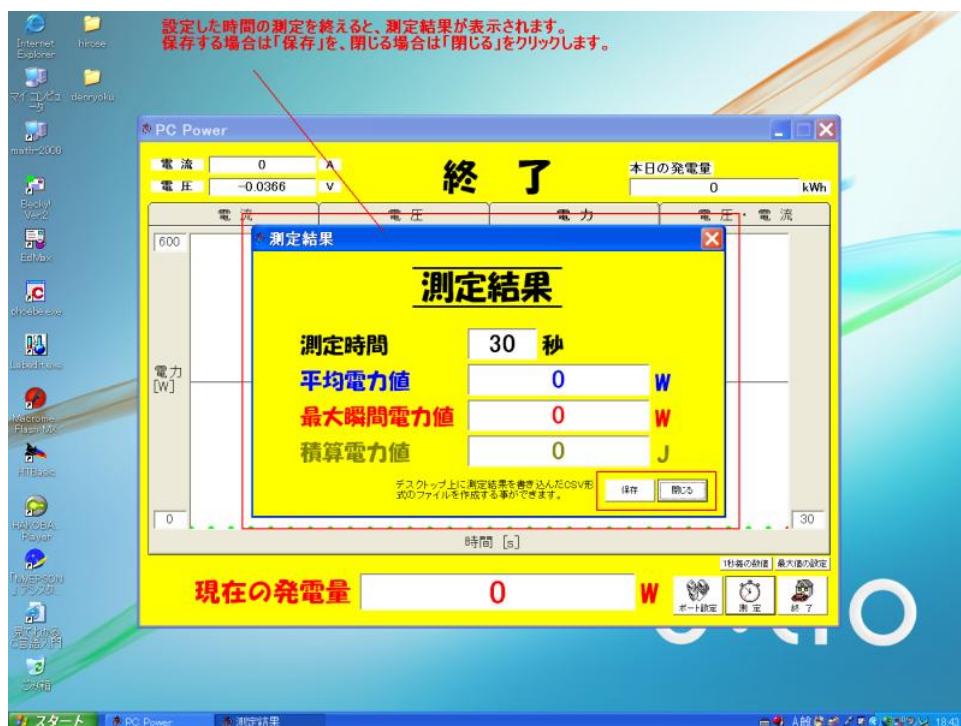
ここで、テストの電源を投入します。
電流、電圧が表示されたら成功です。
表示されない場合は、ソフトを終了し、
インストール後の手順をもう一度たどってください。



測定する場合は、「測定」をクリックします。
「測定時間の入力」ウィンドウが開くので、
測定時間を入力します。
「OK」を押すと、測定がスタートします。



測定中の画面です。
残り時間や現在の発電量が表示されます。



測定時間が終了すると、測定結果が表示されます。
閉じる場合は「閉じる」を、
結果を保存する場合は「保存」をクリックして下さい。